

米子市公会堂利用促進の会

日時：11月11日19時～21時

場所：米子市役所第2庁舎2F会議室

参加者：米子市 文化課3名、米子市文化財団2名、杉谷議員
公会堂市民会議4名、カフェ出店者1名

1. 工事進捗状況

- ・10月末69.6%、11月末77.5%、完成は予定通り2月末
- ・現状で耐震補強工事は完了、内装や前庭に着手
- ・工事が進捗する中で、地下漏水が発見されるなど、予想外の工事を多く行っている。予算に余裕は無い。
- ・変更点として、集会室をPタイルに設計変更する予定だったが、予算の都合上、当初設計通りタイルカーペットとする。ダンス利用に不向きになるが、リハーサル室の利用などで対応。
- ・集会室の段差が若干残る。
→市民会議より廊下の嵩上げなどを提案。バリアフリーにならないことは問題なので、文化課が建築課と再確認することにした。

2. 前庭の構想について

- ・辻晋堂の彫刻は、前庭内で従来の場所の近くに設置する。
- ・人が触れる範囲に近寄らないよう周囲を玉砂利で囲い、台座の上に設置する。
- ・遺族の意向を汲んだうえ、美術館の学芸員がデザインした。
- ・ホワイエへの設置も検討したが、周り360度から見えるよう、屋外設置とした。

3. 水道の設置について

- ・水道局の検討により、防災対応型の既成品を設置する予定である。
→市民会議の意見として、前回まで米子市の名水をアピールする水道設備をデザインする話だったのに、既製品設置ではアピール力は無く、そもそも設置する意味が失われる。今後、デザインの再検討が望まれ、少なくとも既製品選定に至った経緯の説明を求める。

4. 備品購入について

- ・米子市としては、予算要求時のリスト順に優先順位を考えている。決定までには利用者と相談する。

5. カフェについて

・米子市として、公会堂の営業時間の午前9時から午後10時までしか許可できない。

→出店者の意見として、演奏会後の打ち上げ利用して欲しいが、そのためには閉店時間が午後11時ごろになり、その後に片付け作業となる。また、午前8時ごろの早朝営業も可能性を感じている。

→市民会議の意見として、カフェ出店は大きな魅力であり、経営にプラスになることは最大限実現していただきたい。出店者が希望する営業時間が実現するよう米子市に協力いただきたい。

→杉谷議員の意見として、指定管理の契約内容は憲法ではなく、適切な条文を加えるなどすれば変更できるはず。カフェが活きるよう柔軟な運用方法を検討いただきたい。

6. リニューアル後の利用料金

・米子市とした値上げしない方向で検討している。

・新たにホワイエのみの利用が可能となるが、これも低料金を予定する。

7. リニューアル後の仮申込状況

・来年4月～11月の予約を開始しているが、予約開始が遅れたことが影響し、現段階では例年の半分程度である。

8. オープニングセレモニーおよびオープン時期の予定について

・3月上旬 検査及び業者より引き渡し

・3月16,23日 市議員、報道等内覧会

29日 オープニング式典・内覧会

・4月1日～ 集会室貸出

・4月末まで 学校等へのホール無料貸し出し

・5月18日 米子市音楽祭オープニングコンサート

21日～ ホール貸し出し

9. 前庭(セントラルパーク)について

・門扉、土塁の撤去を行う。

・LEDの街灯を設置する。街灯5ヶ所にコンセントを設置する。

・現在の利用条件の案は、申し込みは3ヶ月前から、使用料無料、水道利用自由、火の使用は駐車場のみ、日中の音響は周辺自治体の承認を得る、夜間は音響不可

→市民会議の意見として、芝生上でも屋台等の火の使用可になれば利用シーンが増える。

→杉谷議員より、前庭部の活用が中心市街地活性化のために大いに期待されることから、

3つの提案があった。

① エルモールやコンテンツビジネス協議会などまちづくり団体と、市役所の関連

部署である経済部なども合わせて活用策の検討会を開きたい。杉谷氏がコーディネートするので協力いただきたい。

- ② 呼称が「セントラルパーク」の方がイメージが良く、活用に向けて人を巻き込み易い。正式名または愛称として「セントラルパーク」と表記されるよう、米子市として行政手続を検討いただきたい。
- ③ カフェにアピール力がある。公報戦略のひとつとして、連携して効果的に情報発信したい。

10. 集会室の飲食利用について

- ・文化財団の管理方針として、会議利用などの途中の仕出し弁当の飲食程度は了承している。
- ・ただし、後に臭いが残るカレーなどは不可。